

| | | | | | |
|--------------------------------|--|-----------------|------------------|-------|-----------|
| 実施学年 | 6年 | 実施教科 (科目) | 社会科 | 実施日 | H24.10.31 |
| 単元名 | 明治の国づくりを進めた人々 | | | | |
| 本時の内容 (項目) | 明治時代の人々の暮らしや考え方にはどのような変化があったかについて理解することができる。 | | | | |
| 本時の目標 | 明治の新しい世の中の様子について、絵図などの資料を活用して調べ、文明開化によって人々の生活や意識に変化が現れたことを読み取りまとめることができる。 | | | | |
| 授業場所 | 6年3組教室 | ICT活用時の 授業形態 | 一斉学習・個別学習・グループ学習 | | |
| ICT活用場面 | 導入・展開・まとめ・他() | | ICTの主な 活用者 | 教師・生徒 | |
| 活用するICT 機器 | 電子黒板 | | | | |
| ICTを活用する 目的・ねらい・予想される 効果 | 電子黒板を使用することにより、子どもたちに意欲が出る。また、自分たちで資料に書き込むことができる良さがある。資料に書き込んだり、拡大したりすることによって視覚的にわかりやすい。 | | | | |
| 児童生徒の情報活用能力を 育てる指導場面・指導内容 | 特になし | | | | |
| 利用するコン テンツ名・サ イト等 | Microsoft Office Power Point2003 | | | | |
| 参考にしたサ イト・文献 等 | 特になし | | | | |
| 事前の準備 | ・スキャナーで読み取った画像を使って、パワーポイントで資料を作成する。 | | | | |

| | | |
|---------------------------------|--|----------------------|
| <p>指導計画（授業の展開）</p> | <p>〈導入〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 江戸時代の人々の生活の様子を見る。(電子黒板)そこから、わかることを発表して、○で囲む。 明治時代の人々の生活の様子を見る。(電子黒板)江戸時代と比べてどのような違いがあるかを考えることを知る。 <p>〈展開〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 個人追究をする。(衣・食・住・その他の観点で調べていく。) 全体交流をする。(電子黒板を活用して前に出て○で囲んでいく。) 大切な言葉(文明開化)、人々の考え方の変化などについて知る。 <p>〈終末〉</p> <ul style="list-style-type: none"> 本時学習して理解したことを自分の言葉でまとめる。 | <p>(※情報モラルの指導内容)</p> |
| <p>ICTを活用した授業時の教師側(指導上)の留意点</p> | <ul style="list-style-type: none"> ICTを授業のどの場面で活用するかを明確にして、より児童が学習を理解するのに効果的な提示の仕方を研究する。 (本時の場合)なるべく多くの子が触る機会を設ける。普段、授業で苦しんでいる子に触る機会をつくるように心がけた。 | |
| <p>ICTを活用した授業時の児童生徒の反応</p> | <ul style="list-style-type: none"> 書き込むことができ喜んでた。また、部分を拡大することによって、わかりやすいという反応があった。 | |
| <p>ICTを活用した授業後の評価(実践の手応え)</p> | <ul style="list-style-type: none"> 資料を活用する技能を身に付けたい本時においては、資料の細かいところまで見るといった点において役立ったのではないか。(児童は前に出て書き込みたいという思いから、資料の隅々までよく見ていたし、江戸時代と比べて発言もできていた。) | |
| <p>今後の課題</p> | <ul style="list-style-type: none"> 本時終了後、電子黒板を活用する機会があまりない。単発で終わるのでなく、もう少し定期的に活用していけるとよい。 | |

※情報モラルを指導したときは、その指導事項及び指導内容を記入する。